



令和7年度改善計画



1 環境・体制整備

◎令和5年度に引き続き、職員全体で関わっております。ご利用者は男性が多く、職員は、男性が少ない点からなかなか適切な男女比率のバランスをとることが難しい現状となっておりますが、状況に応じて協力し合うなどの順応な体制がとれるようになってきました。

2 業務改革

◎日々の様子を適宜、写真にて保護者にお渡しすることが出来ました。保護者様からも喜びの声をいただけています。しかしながら、令和6年度は、ブログの更新が滞ってしまいましたので、一般の方にも当園のことを知っていただけるよう今後は、再度、適宜な更新を心がけて参ります。

◎活動内容も児発管と係で連携し、月で立案することによりマンネリ化しないよう志してきましたが、状況に応じての変更もあり、マンネリ化してしまうこともありました。

まだまだ、様々な感染症がありますが、コロナ禍も落ち着いてきたので少しずつ園外に出る活動を増やしていければと思っております。また、高学年の利用者さんも増えてきたため、将来性を見据えての活動も取り組んでいければと考えております。

3 適切な支援の提供

◎職員数の関係等から限られてしまっていますが、今後も他事業所や学校の見学、関係機関の様子、支援方法等を聞く機会を設けていけるよう努めていきます。また、関わる職員数が増えた為、小まめな情報共有を心がけていきます。

4 関係機関や保護者との連携、保護者への説明責任等

◎希望者のみの保護者面談の実施と希望されない方は、アンケートのお願いを実施しました。また、今後も送迎時を大切に使い、学校や保護者と密に連携を図ることが出来るようにしていきます。

6 非常時等の対応

◎避難訓練の実施はしておりますが、放課後等デイサービスのご利用者が参加する機会は、少ないのでもう少し、行なえるようにしていければと思っております。

保護者の皆様へ

貴重なご意見ありがとうございました。

まだまだ、様々な感染症が猛威を振るっておりますが、少しずつ状況を見ながら、出来る限りでの地域のイベントへの参加や外食等、園外での活動提供も行なっていければと思っております。

これからもご利用者さんの「笑顔」がたくさん見られるような放課後等デイサービスを心がけていきますのでどうぞよろしくお願い致します。

管理者

鈴鹿 秀樹

児童発達支援管理責任者

関口 絵美

(保護者の皆さまへ)

○本評価表は、放課後等デイサービスを利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	1			過ごしているところを見学したことがないので、どのような所で過ごしているのかわかりません。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16	1		1	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	3			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	2			
適切 な支 援の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	3			
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	2		2	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	17	1			
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	2			
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	1			

	10	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	2		2	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	2	10	3	3	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	1			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	2			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	11	2	3	ペアレントトレーニングがあると良いと思います。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18				個別面談で伝えることが出来ています。状況を伺うことも出来ています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	2			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1			
保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	7	4	6	保護者会に参加出来るが良いと思います。
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	2		1	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	2			

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	2	1	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	3	2	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	3	2	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	2	1	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1	3	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	18			
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	1		とても楽しみにしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	2		感謝しています。ありがとうございます。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をすることがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	3	個々に使えるスペースが必要だと思う。一緒に（集団で）過ごすことが難しい方への対応は工夫していると思う。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	7	男女比率が利用者に合っていない。利用児童によっては、適切ではないと感じる時がある。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	4	バリアフリー化や情報伝達は、工夫されていると思うが、棚に上ってしまう方が居るのに固定されていない物があったり窓から出てしまう方が居るのに全開にならないような対策が出来ていない窓があったりする。リスクに関する対策は、まだ考慮すべき点があると思う。構造化出来ていない面もあると思う。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	1	全体的に消毒を撒くことはしているが、玩具1つ1つを拭くなどの消毒が出来ていない。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	1	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	9	目標設定と振り返りの間隔が長すぎると思う。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	3	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	5	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	7	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	4	研修の機会をもう少し増やしても良いと思う。
適	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	3	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	2	

切 な 支 援 の 提 供	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	2	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	2	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	3	フォーマルなアセスメントは、若干、少ないと思う。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	6	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	5	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	3	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	3	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	0	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12	0	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12	0	
適 切 な 支 援 の 提 供	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	1	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	9	3	地域交流の機会は、少ないと思う。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	1	